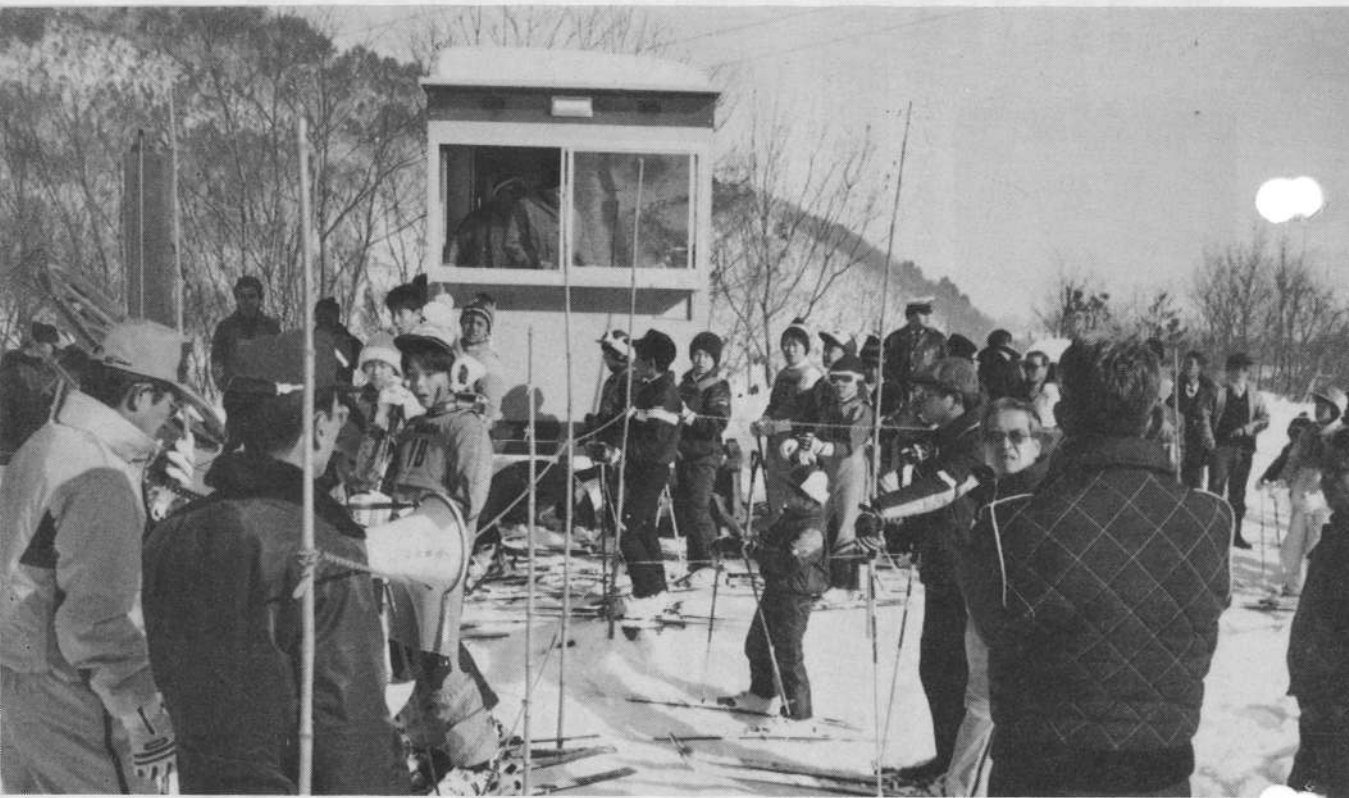


館報 平野



発行所 平野地区公民館
 〒88-2441
 編集 平野地区公民館
 館長 青木 自助

発行日 昭和61年 3月25日



アンバーリフトが新設され、ヒュッテの増設で連日賑わう道照寺平スキー場

冬のスポーツの場として、人々の交流の場として、さらには体力づくりに活用してほしいのです。

思い通りのシュプールを描いてほしいのです。

新春放談会開かる	2
分館長・主事学習会	2
育成団体リーダー研修	2
実りある婦人総会	2
新生活運動学習会	3
賑わう道照寺平スキー場	3
市政座談会の話題を拾う	3
分館活動を紹介	4
野川学級講演会	4
春の交通安全運動始まる	4
あとがき	4

新生活運動を推進しよう

盛り上がった村興し講演

新春放談会より



地区恒例の新春放談会が今回で十五回目を数えることになり、今年も、村興し事業の進め方、課題へのとり組み方について、講演をしていただき、更に討論の輪を広げました。

講師の提唱する村興しの基本は既存の企業、産業を大切にしながら、地域性を考え、人のつながりを保たれ個性的で豊かさのあることが村興しである。と結ばれた。

地区民の活動より

支部ごと芸能披露

婦人会・婦人部総会



去る三月十六日地区婦人会・農協婦人部の総会が行われました。伝統である総会のアトラクションがあり、各支部自慢の芸能発表が行われ、日頃生活の合間のさやかな練習で生かされたすばらしい芸能が披露され、参加者の盛んな拍手をいただきました。

楽しい年度総会であり、次年度の活動にも期待いたします。

健全育成団体 リーダー研修開く

去る三月九日、地区育成会、親の会、平小PTA、南中PTAの役員合同の研修会を開きました。長井警察署手塚補導官の話題提起があり、竹田・内谷両校長、大場教育委員の助言等をいただき実りある成果を収めました。

同じ子を持つ親たち、育成に専念しなければ、ならない親である



が、応々にして、原点を失いつつあるのではないかとという点などのご助言があり反省させられる場面もありました。

又、同系団体が互いの立場を理解し、子どもの健全育成を願う協力しなければならぬ事を確認し合ったところです。

今後は、定期的に行うとした会合を持って、情報の交換を進めて行くことになりました。

分館長、主事研修会・活動発表研究会開く

地域・家庭学校との連携を考える

地区の分館連協議会では、館長主事を対象に研究会が開かれ、分館活動発表や問題点の討論を行い、各分館で活性化を進める活動を探りました。又基調講演として、長井南中学校長竹田先生より、学校・家庭・地域の結びつきについてご指導を受け有意義でした。



新生活運動学習会

講師 布施中央公民館長

地区新生活運動協議会（四釜栄一会長）では、去る二月二十八日に、本年度最後の学習会を開きました。「新生活運動の動向と進め方について」中央公民館長布施次氏より、アドバイスをいただきました。各地区で進めている動向や、

その対応について、参加者よりナマの声を聞くことができました。日常生活の中で、身近かな部落で、できることから、無理をせず進めることが大切となります。

各戸に配ってあります「申合せ事項」については、検討を加えて再印刷する予定で、検討会を持たれることになりました。

「申し合せ事項」を、最大限に守り、明るい生活をしよう!!

話題を拾う

市政座談会

子坂分館

1. 道照寺平スキー場駐車場に係る整備（通路へはみ出し駐車場の現状）
2. 水利権の問題について
3. 冬期間の生活道の確保と大型車輛道の区別。

木口分館

1. 地区内（木口）道路の整備の件
2. 転作に係る問題
3. 旧平小跡地利用の問題
4. 置賜生涯プラザ建設問題
5. 南中通学道路、校内暴力問題など

大久保分館

1. 分館並側水路の改修
2. 農道の大型車輛交通規制の問題
3. 未舗装道の早期舗装
4. 除雪問題では、地区公民館前、市民平野体育館前と消雪問題

川窪分館

1. 通学道路、川窪一時庭線の早期改修
2. 市民会館前のトイレの清掃問題
3. 国鉄用地の問題と長井線系統問題と運動について
4. 市立病院の駐車場の問題など

八雲分館

1. 生涯学習プラザ建設と周辺の整備について
2. 市道豆腐口一時庭線道路の早期実現してほしい。
3. 冬期間の消火栓、防火取水口の確保について

北向分館

1. 清水町一平山道路拡幅問題、冬期間の交通確保
2. 道路工事等の工事期間の問題

浦原分館

1. 冬道の除雪幅の問題
2. 高令化社会への取組み
3. 下水道の利用範囲について

桜町分館

1. 道路の舗装問題―簡易舗装を本舗装に
2. 役所前の駐車場が狭く、不便である
3. 西山の観光道路整備計画について
4. 平小通学道路の早期完成について

以上が各分館で行われた市政座談会での主な話題であり、他にも生活に密接に結びつく話題が沢山出されて、地域づくりに積極的な意見が各分館で出されたようです。

道照寺平スキー場

熊野々山へこだまする「ヤッホ」

色とりどりのウェアが踊る

十二月二十九日オープンした道照寺平スキー場には、多勢のスキーヤーが訪れてゲレンデに、カラフルな色とりどりのウェアの花が咲き賑やかです。



民間運営のスキー場として、改善しなければならぬ駐車場の問題をはじめとして、ヒュッテ内の改善、ミニロープ塔の問題、上級者のコースの検討等、今後関係団体のご意見をいただき、運営委員会として検討して参りますが、関係者の協力を特にお願いいたします。

運営委員会委員長 大場 弘夫
副委員長 赤間 寛
事務局長 青木与右門 後藤 幸蔵

分館活動を追う

地域と家庭教育を学ぶ

浦原分館

浦原分館では、地区民を対象とした講演会を催しました。四十名の地区民が集まり賑やかな学習会でした。講師に、嶋津泰雄先生を迎え「家庭と教育問題」について、親のしつけや、家族の対話、夫婦の仲、学校のいじめの問題など、ユーモアたっぷりの話に笑いが止まらない程、楽しい講演であった。



地区民の健康づくりこそ 部落づくりのもと

去る三月二日、川窪分館でも、家族の健康管理についての講演会を開きました。婦人会が中心に四十名以上のみなさんが集まりました。保健衛生課の須藤保健婦長さんのお話を聞き、日頃

忘れられている普通のこと特に注意をする事が大切だそうです。衣食住を中心に、自分の体は、自ら守る習慣を身につけることが健康な生活を送る基本であるそうです。

川窪分館

家庭の健康づくりを進める

野川学級の講演会より

高令者学級「野川学級」では、志田医院の加藤襄二先生をお迎えしての学習会を開きました。老人の健康管理についての講演に多数の老人方の出席を見、大変有意義に終わりました。

高令化する社会に向っている今日、いかに長生きするかと考えるよりいかに楽しく過ごすかということを考えるべきである。それには、丈夫な時から体を動かしたり、頭を使っておくことが大切であるそうです。

春の交通安全県民運動始まる

四月六日～十五日

運動の重点

- ①シートベルト・ヘルメットの正しい着用
- ②子供と高令者の交通事故防止
- ③二輪、原付車の交通事故防止



あしがき

「ネコボンボ」も大きくふくらみ、春のにおいがしてきました。平野地区にも、夢がふくらんできているようです。谷地寺地区に予定されている生涯学習プラザの起工式がこのほど行われ、一部工事が始まっています。大きな夢をみんな育てたいものです。

